２０２７年度

学生募集要項

学 校 推 薦 型 選 抜

グローバルマネジメント学部

グローバルマネジメント学科

健康発達学部

食健康学科／こども学科

長野県立大学
THE UNIVERSITY OF NAGANO

目　　次

◎　出願の流れ……3
◎　長野県立大学の理念、使命、教育目標、3 つのポリシー……4
1　募集人員……9
2　グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科……9
3　健康発達学部食健康学科……10
4　健康発達学部こども学科……12
5　出願書類……13
6　加点対象となる英語の資格・検定試験一覧……15
7　障がい等を有する入学志願者との事前相談……15
8　出願期間及び出願書類郵送先・問い合わせ先……16
9　入学検定料……16
10　受験票……16
11　試験日当日の注意事項……17
12　合格発表……19
13　入学手続き……19
14　入試成績の開示請求……21
15　個人情報の取扱い……22
16　「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意事項等について……22
17　その他……22
【試験場案内図】……23

◎　出願の流れ

（1）　学生募集要項の確認

「学生募集要項」を本学のウェブサイトからダウンロード・印刷し、よく読んでください。

学生募集要項は本学のウェブサイトの「ホーム ＞　入試情報 ＞　2027年度入試概要、募集要項 ＞　学校推薦型選抜」にあります。

（2）　インターネット出願ガイドの確認

「インターネット出願ガイド」を本学のウェブサイトからダウンロード・印刷し、よく読んでください。

インターネット出願ガイドは本学のウェブサイトの「ホーム ＞　入試情報 ＞　2027年度入試概要、募集要項」にあります。

（3）　出願情報の登録

「インターネットによる出願手続きサイト」にパソコンやスマートフォン等からアクセスし、画面の指示に従って出願情報を登録してください。事前登録はできませんので、出願期間になりましたら登録をしてください。

インターネットによる出願手続きサイトは本学のウェブサイトの「ホーム ＞　入試情報」にあります。

（4）　入学検定料の支払い

出願登録した翌日の23:59まで（出願期間最終日の払込最終時間は当日の17:00まで）に、コンビニエンスストアで支払いをしてください。入学検定料の他に別途払込手数料が必要です。

（5）　出願書類の印刷

「インターネットによる出願手続きサイト」から入学志願票、写真票、封筒貼付用宛名シートを印刷してください。

（6）　出願書類の提出

（5）で印刷した入学志願票、写真票と、その他学生募集要項で指定する出願書類を出願期間内（17:00必着）に出願書類送付用封筒に入れ郵送してください。

出願書類送付用封筒とは、本学の「インターネットによる出願手続きサイト」から印刷した「封筒貼付用宛名シート」を市販の角２封筒に貼付したものをいいます。

◎　長野県立大学の理念、使命、教育目標、3つのポリシー

（1）　理念

長野県立大学は、長野県の「知の礎」となり、未来を切り拓くリーダーを輩出し、世界の持続的発展を可能にする研究成果を発信することで、人類のより良い未来を創造し、発展させる大学をめざします。

（2）　使命

自ら考え、自ら学び、主体的に行動し、成長する機会を世界に求め、世界中のイノベーターと出会い、グローバルな視野で未来を切り拓き、地域を創生できるリーダーを育てます。

1．リーダー輩出

幅広い豊かな教養教育、実践重視の高度な専門教育、寮生活や海外研修などによる全人教育によって、新たな時代を担う様々な資質や能力を備えたリーダーを輩出します。

2．地域イノベーション

長野県の豊かな自然や長い歴史・伝統を理解し、大切にすることを通して、県の産業・文化・生活を活性化する「知の拠点」となり、地域に開かれた大学、地域とともに歩む大学をめざします。

3．グローバル発信

健全な批判精神をもち、先進的な研究はもとより、長野県の産業や文化を基盤とした学際的な研究を推進して、新たな知を創出し、その成果を地域に還元するとともに、長野から世界に向けて発信します。

（3）　教育目標

長野県立大学では、「理念」と「使命」の下に、「教育目標」を掲げます。

本学の「使命」の中には、教育に関して「自ら考え、自ら学び、主体的に行動し、成長する機会を世界に求め、世界中のイノベーターと出会い、グローバルな視野で未来を切り拓き、地域を創生できるリーダーを育てる」とあります。

こうした使命を実現するために、本学では以下の力を身につけた人を、学士として輩出することを目標とします。

1．リーダーとして相応しい人間力

強い責任感や倫理観、自律や社会性、誠実で温かな思いやりや高いコミュニケーション能力などを、全寮制の共同生活などの中で培い、豊かな人間性をもった新たな時代を担うリーダーの資質を獲得した人

2．新たな地域社会を創造する力

信州の豊かな自然の中で、地域に軸足を置いて世界に挑戦する気構えをもち、ボランティア活動をはじめ、SDGsに関する活動にも主体的に関わり、長野の魅力を通して大きな夢をもって地域の発展および地球環境に貢献できる人

3．広い視野と多様な価値観を受容する力

世界に関心をもち、英語はもちろん、論理的思考力・発信力や多様な価値観を受け入れる力を海外などで実践的に学び、一方で日本の魅力を相対化して理解し、広い視野をもってグローバル社会で活躍できる人

4．人生の羅針盤となる教養力

教養系の多彩な科目を広く選択し、深く思考し、広く議論し、自ら学びとり、幅広い知識と知識を自在に活用する能力を備え、先行き不透明な時代に複雑な現代社会の中で、総合的に判断ができる人

5．社会で拠って立つ礎となる専門力

学部・学科の専門の知識やスキルを基礎から応用まで体系的に学び、ゼミや卒業研究を通してより深く学びの醍醐味に触れ、プロフェッショナルとしての誇りと強い意志をもち、高い専門性によって活躍できる人

（4）3ポリシー

長野県立大学には、学部・学科を越え、全学に共通する次の3つのポリシーがあります。

1．卒業認定・学位授与の方針を示すディプロマ・ポリシー

2．教育課程編成・実施の方針を示すカリキュラム・ポリシー

3．入学者受入れの方針を示すアドミッション・ポリシー

1．ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

「教育目標」に掲げられた、学士に必要な5つの力を身につけ、社会の一員としての意識をもち、広く社会の発展に積極的に寄与する人間を輩出します。

「教育目標」にある5つの力を、改めてキーワードを用いて表記し、本学の全学科に関わる学士力（以下「基盤学士力」）として定めます。

（1）人間力：自律、主体性、社会性、協調性、他者理解、自己分析、健康な心と身体

（2）地域創造力： 社会創造力、地域活性化、価値創造性、発信力、マネジメント力

（3）グローバル対応力：英語力、多文化理解、価値観の受容、広い視野、挑戦力、複眼的思考

（4）教養力：思考力、読書力、知識活用力、対話力、総合的判断力、メタ認知能力

（5）専門力：持続的学び、強い意志、探求心、論理性、倫理観、問題解決能力

この5つの「基盤学士力」に、各学部・学科のディプロマ・ポリシーで規定されている専門の学士力（以下「専門学士力」）を加えた総合的「学士力」を身につけ、所定の期間在籍し、基準となる単位を修得した学生に卒業を認定し、学位を授与します。

「専門学士力」については、各学部・学科のディプロマ・ポリシーを参照してください。

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科　ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

グローバルマネジメント学科は、教育目標を実現するために設けた所定の専門教育科目と総合教育科目を履修することにより、次に掲げる資質・能力を身につけ、所定の単位を修得した者に学位を授与します。

■共通

・グローバルな英知、多様な価値観や異文化を理解し、交流するための教養と発信する能力

・豊かな人間性と高い倫理観を持ち、自律的に目標を掲げ、協働して実現するためのリーダーシップと実現の道筋を論理的に見極める能力

・未来を切り拓き、グローバルにチャレンジできるための専門的知識とたくましく生きる能力

・グローバルな視点から、現代社会の多様な課題に対して論理的に思考する能力

■グローバル・ビジネスコース

・企業経営の諸課題を的確に把握する専門知識を持ち、その課題解決のためにマネジメントする能力

■企（起）業家コース

・社会や地域について問題意識を持ち、新たな事業機会を発見し、事業創造を企画する能力

■公共経営コース

・地域社会の諸課題を的確に把握するための公共経営に関する専門的知識を持ち、その課題解決のため企画立案する能力

健康発達学部食健康学科　ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

食健康学科は、教育目標を実現するために設けた所定の専門教育科目と総合教育科目を履修することにより、大学の「基盤学士力」に加えて、次に掲げる資質・能力を身につけ、所定の単位を修得した者に学位を授与します。

・高いコミュニケーション能力とリーダーの資質をもち、栄養・食を通して人々の健康を支えることができる力
・地域社会に貢献するとともに、グローバルに発信し、展開することができる力
・持続可能な社会を担う一員としての自覚をもち、生涯にわたり学び続けることができる力
・専門的知識と技術を身につけ、論理的・科学的に思考し、実践することができる力

健康発達学部こども学科　ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

こども学科は、教育目標を実現するために設けた所定の専門教育科目と総合教育科目を履修することにより、大学の「基盤学士力」に加えて、次に掲げる資質・能力を身につけ、所定の単位を修得した者に学位を授与します。

・保育や子育てを支える専門的知識や論理を理解し、社会に還元できる力
・地域や社会の特性をふまえ、よりよい保育・子育て環境を計画し、実践できる力
・豊かな表現力や感受性を備え、主体的に課題解決や新たな価値を創造できる力
・保育者として学び続け、他者との協働によって課題を解決するための課題発見、情報収集、分析思考力、発信力、コミュニケーション力などの汎用的能力

２．カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

ディプロマ・ポリシーに掲げる諸能力をもった卒業生を輩出するために、大学教育の導入となる初年次教育科目、教養教育を担う全学共通科目、各学部・学科ごとの専門教育科目、留学科目、卒業後や人生全体を見据えたキャリア教育に関する科目などを、目標とする学士力の修得を目指し体系的に編成し、講義、演習、実習、実験、実技など多様な形態の授業を適切に組み合わせたカリキュラムを展開します。

科目間の関係の深い理解の上に、学生が明確な目的意識をもって科目履修できるように、各学部・学科のカリキュラム・ポリシーでは、カリキュラム・マップや履修系統図、またナンバリングなどの活用を図ります。

目標とする学士力に到達するために、学び方にも十分配慮します。学生と教員とが一緒に授業を進めていく双方向授業やアクティブラーニング、少人数の学生と教員とが近い距離で行うゼミ形式の授業、PBL、体験活動などをできるだけ取り入れます。学ぶことの醍醐味や楽しさを体験できる場を与え、学ぶ人の心に火をつける教育を行います。各学部・学科のカリキュラム・ポリシーも参照してください。

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科　カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

グローバルマネジメント学科は、教育目標を実現するための同学科のディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を身につけることができるよう、総合教育科目において、「読む・聞く・書く・話す」の4技能を体系的に身につける英語集中プログラムと幅広い教養を身につける科目によるカリキュラムを編成するとともに、専門教育科目において、専門教育の導入科目として位置付ける科目を必修科目として配置し、また、海外実地研修を配置した「学部共通専門基盤科目」、各コースにおける基盤となる科目を配置した「コース専門基盤科目」、専門的知識の幅を広げる科目を配置した「展開科目」によるカリキュラムを編成します。

なお、専門教育科目においては、同学科のディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力について、次の４つのカテゴリーを設定し、それぞれの力を体系的に学修するためのカリキュラム編成とします。

■カテゴリー① 人間性・社会人基礎力

多様な価値観と異文化への理解／交流するための知識と表現する力（発信力）／豊かな人間性と高い倫理観／自律性／協働する協調性／論理的な思考力／数学的な思考力

■カテゴリー② 事業経営力
リーダーシップ／現代社会の課題を発見する力／企業経営の諸問題を把握する力
■カテゴリー③ 事業創造力
実現のための道筋を見極める能力／ビジネスするための知識と行動力／事業創造の知識と企画提案力
■カテゴリー④ 公共経営力
地域社会の問題認識力／政策立案するための知識と企画力／地域社会のリーダーとしての行動力

健康発達学部食健康学科　カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

食健康学科は、教育目標を実現するための同学科のディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を身につけることができるよう、次の特徴を有するカリキュラムを編成します。

・多様な講義・実験・実習等を活用して、グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなどを通じて、コミュニケーション能力、さらにはリーダーシップを涵養する。
・地域社会の構造を理解したうえで、健康・栄養・食に関する課題解決につながる教育を行う。
・国際的視野を身につけ、主体的な行動力を育成する。
・日進月歩の健康・栄養・食分野において、新しい知識や技術の習得を通して、学び続けることの重要性を理解できる教育を行う。
・専門教育科目において、栄養士免許、管理栄養士の国家試験受験資格のほか、栄養教諭一種免許状が取得できるよう系統的・段階的に配置して基礎と実践の関係性を重視する教育を行う。
・専門教育科目で学んだ知識と技術をもとに、基礎と実践を結びつけ、論理的・科学的に発展させるための教育を行う。

健康発達学部こども学科　カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

こども学科は、教育目標を実現するための同学科のディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を身につけることができるよう、次の特徴を有するカリキュラムを編成します。

・専門性の基礎となる知識や技能を獲得する科目を必修とし、学修によって身につけたものを社会に還元するための幼稚園教諭免許状や保育士資格が取得できる養成プログラム。
・こども、子育ての状況や課題について広く学ぶと共に、保育・幼児教育の基盤となる自然や文化、地域的な特徴などの環境について理解し、海外プログラム等の異文化体験を含み、そこに成り立つ保育や教育のあり方を学ぶ科目。
・こどもの主体性や表現力を育成する保育者としての基礎力を培うための体験的な表現科目、及び今日的な課題の実践的理解と課題解決力を醸成する演習・実習科目の充実。
・学生自身の主体的な問題意識に応じ、柔軟かつ多様な思考力、創造力、実践力を育むための選択的履修を重視したカリキュラムと双方向による少人数ゼミの充実。

3．アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに基づく卒業資格や教育内容を踏まえ、①高等学校での学習により確かな基礎学力を身につけた学習意欲の高い人、②本学の「理念」、「使命」に共感し、地域社会の課題からグローバルな問題まで幅広く関心をもち、その解決にむけて積極的に挑戦する意欲のある人、③全員参加の海外プログラムや必修の英語集中プログラムがあることから、世界や英語に強い関心がある人、④1 年次全寮制であることから、自立や協調性を養う共同生活を希望する人を求めます。

また、本学のいずれかの学部・学科に強い関心をもち、その専門を修得することで自らの夢を叶え、社会のために尽くしたいと願う人間を求めます。各学部・学科のアドミッション・ポリシーも参照してください。

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科　アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

グローバルマネジメント学科の教育目標に共鳴し、挑戦する強い意欲を持って学ぼうとする、次のような資質・能力を備えた者を求めています。

・経営学に関する確かな専門的知識を身につけて、将来、ビジネス・リーダーとしての活躍、社会や地域の課題解決のための事業創造、課題解決のために活動するリーダーとなることを志す者
・英語集中プログラムと海外プログラムを通して、「読む・聞く・書く・話す」の4 技能を体系的・実践的に身につけ、グローバル社会で活躍したい者
・寮生活を通して、豊かな人間性と高い倫理観を身につけ、協働して目標を達成することを志す者

健康発達学部食健康学科　アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

食健康学科では、管理栄養士の資格取得をめざした教育を行います。その教育目標に共鳴し、挑戦する強い意欲を持って学ぼうとする、次のような資質・能力を備えた者を求めています。

・寮生活を通して、豊かな人間性と高い倫理観を身につけ、協働して目標を達成することを志す者。
・管理栄養士としての専門性を活かして、健康長寿の発展に貢献したい者
・英語集中プログラムと海外プログラムを通して、「読む・聞く・書く・話す」の4 技能を体系的・実践的に身につけ、グローバル社会で活躍したい者
・社会生活や日常生活の中から、健康・栄養・食に関する課題を発見し、解決方法を見いだそうとする者
・栄養学の土台となる化学や生物などの基礎学力を身につけている者
・人々の生命を支える食の営みを、科学的に探究することに情熱のある者

健康発達学部こども学科　アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

こども学科の教育目標に共鳴し、挑戦する強い意欲を持って学ぼうとする次のような資質・能力を備えた者を求めています。

・こどもを愛し、その幸せを実現する意欲と志を持っている者
・こどもの健やかな成長・発達を支援する環境や教育について、科学的に探究し、行動する習慣と粘り強さを持っている者
・幼稚園教諭免許状、保育士資格を取得し、その専門性を活かして地域に貢献したいという意欲を持っている者
・自ら求めて考え、行動し、協働しながら学び、より良い保育を創造する多様な資質を持っている者
・英語集中プログラムと海外プログラムを通して、「読む・聞く・書く・話す」の4 技能を体系的・実践的に身につけ、グローバル社会で活躍したい者
・寮生活を通して、豊かな人間性と高い倫理観を身につけ、協働して目標を達成することを志す者

1　募集人員

学部	学科	入学定員	左のうち学校推薦型選抜募集人員	
			県内枠	全国枠
グローバルマネジメント学部	グローバルマネジメント学科	170名	30名	15名
健康発達学部	食健康学科	30名	10名	―
	こども学科	40名	13名	―

2　グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科

（1）　推薦できる人数

各高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）から推薦できる人数は、次の表に掲げる推薦人数の範囲内とします。

高等学校の区分	学部	学科	学校長が推薦できる人数
長野県内及び長野県外の高等学校	グローバルマネジメント学部	グローバルマネジメント学科	複数名可

（2）　出願資格

①県内枠：長野県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2027年3月卒業見込みの者又は長野県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2026年3月以降に卒業した者

②全国枠：高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2027年3月卒業見込みの者又は高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2026年3月以降に卒業した者

（※1）大学入学共通テストは課しません。

（※2）国公立大学の学校推薦型選抜について複数の大学・学部への出願はできません（17 その他も参照してください）。

（3）　推薦要件

下記の各号すべてに該当する者

①人物、学業成績ともに優秀で、高等学校長が責任をもって推薦できる者

②調査書全体の学習成績の状況が3.8以の者

③調査書の外国語の学習成績の状況が4.0以上の者又は、別表に定める英語資格を有する者

【別表】

実用英語技能検定（英検）※	準２級プラス取得又は CSE1829 点以上
「GTEC」CBT タイプ 又は「GTEC」検定版	818 点以上

※英検 S-CBT、英検 S-Interview も利用可とします。

④合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

（4） 試験場

長野県立大学 三輪キャンパス（P23【試験場案内図】を参照してください）

（5） 選抜方法

出願書類（志望理由書、推薦書及び調査書等）、小論文及び面接の内容を総合的に判定して選抜します。

また、「6　加点対象となる英語の資格・検定試験一覧」に掲げる英語の資格・検定試験等を対象とし、加点（5点）を行います（ただし、加点後の合計点は100点を上限とします）。

（6） 配点

出願書類、小論文及び面接の配点は、次のとおりとします。

小論文	面接	合計
40	60	100

（※）出願書類（志望理由書、推薦書及び調査書等）については、面接の資料として総合的に評価します。

（7） 試験科目

小論文（※）、面接

（※）現代社会の問題に関する資料を提示し、読解力、問題認識力、柔軟な思考力、論理的説明力等を評価します（資料に英文を含むことがあります）。

（8） 試験日時

試験日	2026年11月28日（土）	
試験時間	10：00～11：30	13：00～
試験科目	小論文	面接

（※）集合時間については、受験票ダウンロードのメールでお知らせする連絡事項を確認してください。

3　健康発達学部食健康学科

（1） 推薦できる人数

各高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）から推薦できる人数は、次の表に掲げる推薦人数の範囲内とします。

高等学校の区分	学部	学科	学校長が 推薦できる人数
長野県内の 高等学校	健康発達学部	食健康学科	2名

（※）一斉統合を実施した高等学校については、開校年度から翌々年度までに限り、統合前に在籍していた旧高等学校ごとに2名まで推薦することができます。

（２）　出願資格

長野県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2027年3月卒業見込みの者又は長野県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2026年3月以降に卒業した者

（※1）大学入学共通テストは課しません。

（※2）国公立大学の学校推薦型選抜について複数の大学・学部への出願はできません（17 その他も参照してください）。

（３）　推薦要件

下記の各号すべてに該当する者

①人物、学業成績ともに優秀で、高等学校長が責任をもって推薦できる者

②調査書全体の学習成績の状況が4.0以上の者

③化学、生物を履修していること（履修見込みを含む）

履修の仕方については、次のいずれかに該当すること

ア　化学基礎、生物基礎の両方を履修していること

イ　化学、生物のどちらかを履修していること

④合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

（４）　試験場

長野県立大学 三輪キャンパス（P23【試験場案内図】を参照してください）

（５）　選抜方法

出願書類（志望理由書、推薦書及び調査書等）、小論文及び面接の内容を総合的に判定して選抜します。

また、「６　加点対象となる英語の資格・検定試験一覧」に掲げる英語の資格・検定試験等を対象とし、加点（５点）を行います（ただし、加点後の合計点は100点を上限とします）。

（６）　配点

出願書類、小論文及び面接の配点は、次のとおりとします。

小論文	面接	合計
50	50	100

（※）出願書類（志望理由書、推薦書及び調査書等）については、面接の資料として総合的に評価します。

（７）　試験科目

小論文（※）、面接

（※）資料を提示し、理解力及び論理的思考力等を評価します（資料に英文を含むことがあります）。

（８） 試験日時

試験日	2026年11月29日（日）	
試験時間	10：00～11：30	13：00～
試験科目	小論文	面接

（※）集合時間については、受験票ダウンロードのメールでお知らせする連絡事項を確認してください。

4　健康発達学部こども学科

（１） 推薦できる人数

各高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）から推薦できる人数は、次の表に掲げる推薦人数の範囲内とします。

高等学校の区分	学部	学科	学校長が 推薦できる人数
長野県内の 高等学校	健康発達学部	こども学科	2名

（※）一斉統合を実施した高等学校については、開校年度から翌々年度までに限り、統合前に在籍していた旧高等学校ごとに2名まで推薦することができます。

（２） 出願資格

長野県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2027年3月卒業見込みの者又は長野県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2026年3月以降に卒業した者

（※1）大学入学共通テストは課しません。

（※2）国公立大学の学校推薦型選抜について複数の大学・学部への出願はできません（17 その他も参照してください）。

（３） 推薦要件

下記の各号すべてに該当する者

①人物、学業成績ともに優秀で、高等学校長が責任をもって推薦できる者

②調査書全体の学習成績の状況が4.0以上の者

③合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

（４） 試験場

長野県立大学 三輪キャンパス（P23【試験場案内図】を参照してください）

（５） 選抜方法

出願書類（志望理由書、推薦書及び調査書等）、小論文及び面接の内容を総合的に判定して選抜します。

また、「６　加点対象となる英語の資格・検定試験一覧」に掲げる英語の資格・検定試験等を対象とし、加点（５点）を行います（ただし、加点後の合計点は100点を上限とします）。

（6） 配点

出願書類、小論文及び面接の配点は、次のとおりとします。

小論文	面接	合計
50	50	100

（※）出願書類（志望理由書、推薦書及び調査書等）については、面接の資料として総合的に評価します。

（7） 試験科目

小論文（※）、面接

（※）資料を提示し、理解力及び論理的思考力等を評価します（資料に英文を含むことがあります）。

（8） 試験日時

試験日	2026年11月29日（日）	
試験時間	10：00～11：30	13：00～
試験科目	小論文	面接

（※）集合時間については、受験票ダウンロードのメールでお知らせする連絡事項を確認してください。

学部学科共通項目

5 出願書類

志願者は、インターネット出願登録後、入学検定料を納付し、以下「出願に必要な書類」を出願書類送付用封筒に入れ郵送してください。出願書類送付用封筒とは、本学の「インターネットによる出願手続きサイト」から印刷した「封筒貼付用宛名シート」を市販の角２封筒に貼付したものをいいます。

出願に必要な書類	作成方法
入学志願票	本学の「インターネットによる出願手続きサイト」において ① 出願開始日前３か月以内に撮影した正面上半身、無帽、無背景によるカラーの顔写真データ（JPEG形式・３MB以下）をアップロードしてください。 ② インターネット出願登録、入学検定料納付完了後、入学志願票及び写真票を「インターネットによる出願手続きサイト」からダウンロードし、A4サイズの白紙にカラー印刷（拡大・縮小はせず片面印刷）してください。また、「写真票」は点線に沿って切りとってください。
写真票	
調査書 （※1）	出身高等学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。 （注）被災その他の理由で、調査書が発行されない場合は、成績証明書等の成績を証明する書類又は成績証明書発行不能証明書等、成績を証明できない旨の証明書を提出してください。
推薦書 （※1，2）	出身高等学校長が本学所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。推薦書は、本学のウェブサイト「ホーム ＞ 入試情報 ＞2027年度入試概要、募集要項 ＞ 学校推薦型選抜」からダウンロードした様式に、データを入力し、

	印刷したものを提出することもできます。
志望理由書（※1，2，3）	本学のウェブサイトから本学所定の様式をダウンロードし、志願者本人が作成したものを郵送で提出してください。
（グローバルマネジメント学部の該当者のみ） 推薦要件の対象となる英語の資格・検定試験等の公式な証明書	グローバルマネジメント学部の推薦要件の対象となる英語資格を有する者は下記の書類を提出してください。必要に応じて原本の提出を求めることがあります。 紙面の公式な証明書に代えて、オンライン上で取得できる公式な証明書を印刷し、提出することも可能です。
	実用英語技能検定（英検）は、受験者宛に送付された「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」のコピーを提出してください（和文でも英文でも可）。
	「GTEC」CBTタイプ又はGTEC検定版は、受験者宛に送付された「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（オフィシャルスコア証明書）」（氏名・スコア・実施期日の記載された表紙部分）のコピーを提出してください。
加点対象となる英語の資格・検定試験等の公式な証明書	出願時に加点対象となる英語資格を有する者は下記の書類を提出してください。必要に応じて原本の提出を求めることがあります。 紙面の公式な証明書に代えて、オンライン上で取得できる公式な証明書を印刷し、提出することも可能です。
	実用英語技能検定（英検）は、受験者宛に送付された「合格証明書」のコピーを提出してください（和文でも英文でも可）。
	「GTEC」CBTタイプ又は「GTEC」検定版は、受験者宛に送付された「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（オフィシャルスコア証明書）」（氏名・スコア・実施期日の記載された表紙部分）のコピーを提出してください。
	IELTSは、受験者宛に送付された「成績証明書（Test Report Form）」のコピーを提出してください。
	TEAP は、受験者宛に送付された「成績表」両面のコピーを提出してください。
	TOEFL iBT は、受験者宛に送付された「スコアレポート」のコピーを提出してください。
	TOEIC Listening & Readingは、受験者宛に送付された「Official Score Certificate/ Report（公式認定証）」（受験者の氏名・生年月日・顔写真が明示されているもの）のコピーを提出してください。
	Cambridge Englishは、受験者宛に送付された「認定証（Certificate）」のコピーを提出してください。
	国際連合公用語英語検定試験（国連英検）は、受験者宛に送付された「試験結果通知書」、「合格カード」それぞれのコピーを提出してください。

（※1）出願書類（調査書、推薦書及び志望理由書等）の作成において、新型コロナウイルス感染症の影響により参加予定であった大会、資格・検定試験が中止になった場合は、その結果に代えて努力のプロセス等の記載を求めます。

（※2）本学のウェブサイト「ホーム>入試情報>2027年度入試概要、募集要項>学校推薦型選抜」ページからダウンロードし、A4サイズの白紙に印刷（拡大・縮小印刷はせず片面印刷）してください。

（※3）志願者本人が、黒インクのペン又はボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。パソコン（Word）での作成も可とします。ただし、様式は変更しないでください。

6　加点対象となる英語の資格・検定試験一覧

学校推薦型選抜において、加点対象となる英語の資格・検定試験等は、次の表のとおりです。

英語の資格・検定試験の名称	スコア等
実用英語技能検定（英検） ※従来のテストに加え、英検 CBT、英検 S-CBT、英検 S-Interviewも利用できます。	2級以上
「GTEC」CBTタイプ又は「GTEC」検定版（4技能） ※「GTEC」アセスメント版のスコアは利用できません。	990点以上
IELTS	4.0以上
TEAP	226点以上
TOEFL（iBT）	45点以上
TOEIC（L＆R）	550点以上
Cambridge English	PET以上
国際連合公用語英語検定試験（国連英検）	C級以上

対象となる英語の資格・検定試験のスコア等は、いずれか1種類に限ります。

（複数資格のスコア等を有する場合でも二重に加点することはありません）

（※）すでに取得済の場合も対象になります。

（※）加点対象に係る「GTEC」CBTタイプ又は「GTEC」検定版以外のGTECのスコアの提出を希望される方は、裏表紙にある問い合わせ先まで、事前にご相談ください。

7　障がい等を有する入学志願者との事前相談

病気・負傷や障がい等がある方で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とされる方は、必ず出願前のなるべく早い時期に長野県立大学 学務課 入試・広報室まで連絡し、相談してください。

この事前相談は、志願者にとって大きな負担となったり、他の志願者に比べて不利になったりしないよう配慮するために行うものであり、相談により志願者に不利益を与えるものではありません。

（1）相談方法　相談前に電話等で本学に連絡のうえ、下記の事項を記載した「事前相談書」（様式は本学ウェブサイトからダウンロードできます）を提出してください。

① 志願者の氏名、住所、電話番号
② 出身学校名
③ 志願学部、学科、入試区分（日程）
④ 障がいの種類、程度
⑤ 受験上の配慮を希望する事項
⑥ 修学上の配慮を希望する事項
⑦ 在学（出身）学校で配慮されていた事項
⑧ 日常生活の状況
⑨ 医師の診断書、障がい者手帳の写し

（2）相談期間　10 月 16 日（金）まで
（相談時間は平日の 9：00 から 17：00 まで）

（3）実施方法　対面またはオンライン

（4）連 絡 先　長野県立大学 学務課 入試・広報室
〒380-8525　長野県長野市三輪 8-49-7
TEL 026-462-1489　E-mail　admission@u-nagano.ac.jp

8　出願期間及び出願書類郵送先・問い合わせ先

（1）　出願期間
2026年11月1日（日）～11月12日（木）（17:00必着）

（2）　出願書類郵送先・問い合わせ先
長野県立大学 学務課 入試・広報室
〒380-8525 長野県長野市三輪8-49-7
TEL　026-462-1489　E-mail　admission@u-nagano.ac.jp

9　入学検定料

17,000円

10　受験票

（1）　本学において、出願書類の受付が完了次第、試験日約１週間前を目途に出願者に受験票ダウンロードのメールを送付します。メールが届き次第、本学の「インターネットによる出願手続きサイト」へログインし、受験票をダウンロードした後、A4サイズの白紙にカラー印刷（拡大・縮小はせず片面印刷）してください。印刷した受験票は、試験日当日必ず持参してください。

（2）　受験票ダウンロードのメールでは、試験当日に関する連絡事項もお知らせします。メール通知後、速やかにダウンロードし内容を確認してください。

（3）　試験日5日前までに受験票ダウンロードのメールが届かない、受験票がダウンロードできない等の場合は、長野県立大学 学務課入試・広報室までご連絡ください。

11　試験日当日の注意事項

（1）　試験日当日に持参するもの

①　受験票

②　筆記用具

（2）　その他注意事項

・試験日当日は、受験票、筆記用具を必ず持参してください。受験票は小論文試験実施時に、試験監督者の指示に従って、確認できるようにしてください。

・小論文試験開始後は20分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。

・面接試験開始時刻に不在であった場合は、欠席したものとみなします。

・小論文試験、面接試験のいずれか一つでも受けなかった場合は、入学者選抜の対象から除外されます。

・当日、受験票を忘れた方は、速やかに試験場の試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

・試験室内に時計はありません。

・小論文試験の時間中に使用を許可するものは、黒鉛筆又はシャープペンシル（読み取りやすい濃さのもの）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）に限ります。

・和歌・格言等が印刷されている筆記具の使用は不可とします。また、英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。

・携帯電話やスマートフォン等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。なお、このことについては、試験室内においても、再度確認を行います。
また、携帯電話やスマートフォン等を時計代わりに使用することはできません。試験時間中に携帯電話等を操作した場合、「不正行為」とみなしますので注意してください。

・試験場では昼食の販売を行いませんので、昼食を持参してください。

・試験終了まで、試験場からの外出を禁止します。

・駐車場はありませんので、公共交通機関を利用の上、来場してください。

・付添者の控室はありません。

・その他新たにお知らせすべきことが生じた場合には、受験票ダウンロードのメールを送付する際に通知します。

（3） 不正行為

① 次の行為が確認された場合、不正行為となります。不正行為を行った場合、その場で試験の中止を指示され、それ以降の受験はできません。また、受験した試験のすべてを無効とします。また、悪質な不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。

ア 志願票、受験票、志望理由書、解答用紙等へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入する等。）をすること。

イ カンニング（試験に関係するメモやコピー等を机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること、試験の内容についての助言を第三者に求めたり得たりすること等。）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。

ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、必ず「7　障がい等を有する入学志願者との事前相談」を行ってください。）。

ケ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

コ 受けた試験の内容を、SNS や掲示板等インターネット上にアップロードすること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らす等、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

12　合格発表

（1）　日　時

2026年12月7日（月）13:00

（2）　方　法

合格発表日に合格者本人に合格通知書を速達郵便で送付し、出身高等学校長に対しては選抜結果を別途通知します。

また、本学のウェブサイト（https://www.u-nagano.ac.jp）に合格者の受験番号を掲載します。

（3）　その他

・合格通知書の送達をもって正式な合格発表となります。

・合否に関する電話等による問い合わせには一切応じられません。

13　入学手続き

合格者は、入学手続期間内に入学料を納付するとともに、郵送により必要な書類を提出してください。なお、詳細については、合格通知時にお知らせしますので、必ず確認してください。

（1）　入学手続期間

2026年12月8日（火）～12月18日（金）（17:00必着）

（2）　入学料及び授業料の納付等

①　入学料（入学手続時納付）

長野県内出身者	141,000円
長野県外出身者	423,000円

（※）長野県内出身者とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学する年の前年の4月1日から引き続き県内に住所を有する者をいいます（住所を有していることの確認は住民票で行います）。また、長野県外出身者とは、長野県内出身者以外の者をいいます。

②　授業料

年額535,800円を、入学後に5月の第1回と10月の第2回に分けて納付してください。授業料の金額について、在学中に改定された場合は、新授業料が適用されます。

③　その他の学納金

①・②のほか、寮に係る経費（寮費・共益費）、海外プログラムに係る経費、学生教育研究災害傷害保険料、学生教育研究賠償責任保険料、教科書代等が必要となります。

また、学部学科により実験・実習費等の必要経費を別途徴収することがあります。

④　授業料等に係る経済支援

ア　修学支援新制度による入学料の減免について

本学は、修学支援新制度の対象校として認定されています。入学料の減免を希望する場合は、日本学生支援機構（JASSO）の給付奨学金申し込みと併せて入学後に本学へ授業料等減免申請書を提出することで、後日、入学料の減免額が還付されます。

また、本学は、長野県独自の減免制度の対象校です。長野県内出身者で、修学支援新制度で支援区分Ⅱ又はⅢとなった方は、修学支援新制度で本人負担となる額についても減免されます。

（参考：2026年度の支援区分及び還付金額）

給付奨学金の支援区分	長野県内出身者	長野県外出身者
支援区分Ⅰ	141,000円	282,000円
支援区分Ⅱ		188,000円
支援区分Ⅲ		94,000円
支援区分Ⅰ（多子世帯） 支援区分Ⅱ（多子世帯） 支援区分Ⅲ（多子世帯） 支援区分Ⅳ（多子世帯） 多子世帯		282,000円

イ　修学支援新制度による授業料の減免について

本学は、修学支援新制度の対象校として認定されています。授業料の減免を希望する場合は、日本学生支援機構（JASSO）の給付奨学金申し込みと併せて入学後に本学へ授業料等減免申請書を提出することで、支援区分の認定結果に基づき授業料が減免されます。減免後の授業料は、後日、口座振替により納付いただきます。納付額の確定までの間、授業料の徴収は猶予されます。

また、本学は、長野県独自の減免制度の対象校です。長野県内出身者で、修学支援新制度で支援区分Ⅱ又はⅢとなった方は、修学支援新制度で本人負担となる額についても減免されます。

（参考：2026年度の支援区分及び減免額）

給付奨学金の支援区分	長野県内出身者	長野県外出身者
支援区分Ⅰ	535,800円	535,800円
支援区分Ⅱ		357,200円
支援区分Ⅲ		178,600円
支援区分Ⅰ（多子世帯） 支援区分Ⅱ（多子世帯） 支援区分Ⅲ（多子世帯） 支援区分Ⅳ（多子世帯） 多子世帯		535,800円

ウ　授業料の徴収猶予について

修学支援新制度による授業料減免後の納付額確定までの間、授業料の徴収は猶予されます。

そのほか、第1回目の納付期限を9月末まで、第2回目の納付期限を2月末まで延長する授業料の徴収猶予制度があります（授業料部分のみが対象です）。

エ　その他

入学料・授業料の減免や徴収猶予については、入学後に開催する経済支援ガイダンスで、申請書類の配布や説明を行います。

修学支援新制度については文部科学省ウェブサイト（https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm）をご参照ください。

（３）　注意事項

①　必要な書類がすべて揃っていない場合には、受け付けできません。書類の提出の際に、十分確認してください。

②　入学手続期間を過ぎて到着したものは受け付けません。郵送の場合には、所要日数を十分考慮して発送してください。

③　入学手続期間内に入学手続きを完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

④　本学に入学手続した者は、これ以降これを辞退して他の国公立大学・本学の他学部・学科に入学手続きをすることはできません。

⑤　一度受付をした入学手続書類及び入学料は、理由のいかんを問わず返却しません。

⑥　出願時に提出いただいた写真は、入学後の学生証に使用します。

14　入試成績の開示請求

（１）　開示内容

総合得点及び順位

（２）　開示請求者

受験者本人に限ります。

（３）　開示受付期間

2027年4月6日（火）から2027年5月6日（木）まで（※郵送の場合は期間内必着）

受付時間：平日9:00から17:00まで

（４）　開示受付場所・郵送先

長野県立大学 学務課 入試・広報室

〒380-8525　長野県長野市三輪8-49-7

（５）　開示請求方法

開示受付期間内に次の①又は②により請求してください。なお、電話による開示請求には一切応じられません。

①　口頭による請求

本学受付窓口に受験票を持参の上、口頭で開示請求してください。

②　文書による請求

以下の書類について、持参又は郵送してください。郵送の場合は、郵送封筒の表書きに「入試成績開示請求」と記入してください。後日、開示内容を本人宛に郵送します。

ア　入試成績開示請求書

イ　受験票（紛失した場合は、運転免許証、マイナンバーカード（表面）等のコピーを提出してください。）

ウ　返信用封筒（長形3号（12cm×23.5cm）に郵便番号、住所、氏名を明記し 460 円切手を貼付）

※「入試成績開示請求書」は、本学のウェブサイトからダウンロードしてください。

15　個人情報の取扱い

長野県立大学では、個人情報を以下のとおり取り扱いますので、予めご了承ください。

（１）　個人情報は、個人情報の保護に関する法律等に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。

（２）　本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所及びその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析及び⑤これらに付随する業務を行うためだけに利用します。今年度の入試終了後、アンケートを郵送させていただく場合があります。アンケート調査に際しては適切な管理措置を講じた上で、個人情報を第三者に委託する場合があります。

（３）　入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うためだけに利用します。

（４）　各種業務での利用においては一部の業務を外部委託することがあります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。

（５）　国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合格及び入学手続に関する情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

（６）　本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、入学者のみ入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請の業務等）、③授業料徴収に関する業務を行うためだけに利用します。

16　「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意事項等について

「こども性暴力防止法」が 2026 年 12 月 25 日から施行されることに伴い、学校等における実習を行う学生に影響が生じる場合があることから、出願前にご確認いただきたい重要な事項をお知らせします。長野県立大学ホームページ（https://www.u-nagano.ac.jp/admissions/overview/child-safety/）を必ずご確認ください。

17　その他

本学の学校推薦型選抜に合格した者は、他の国公立大学・学部に出願しても入学許可は得られません。ただし、特別の事情により合格発表後、2027年2月17日（水）までに入学辞退願が提出され、入学辞退を許可された場合は、この限りではありません。

【試験場案内図】

長野県立大学三輪キャンパス（長野県長野市三輪8－49－7）

ＪＲ長野駅から長野県立大学三輪キャンパスまでのアクセス

本学には駐車場はありませんので、公共交通機関を利用の上、来場してください。

●長野電鉄利用の場合

長野駅から、長野電鉄本郷駅下車（各駅停車乗車時間６分）徒歩約 10 分

●バス利用の場合【ＪＲ長野駅善光寺口６番バスのりば】

長野駅から、長電バス（乗車時間 15～20 分）「城山団地」下車（徒歩約５分）

（※）バスの最新の運行状況は長電バスのホームページ等でご確認ください。

●ＪＲ長野駅からタクシー約 15 分

長野県立大学
THE UNIVERSITY OF NAGANO

【入試に関する問い合わせ先】
長野県立大学 学務課 入試･広報室
〒380-8525 長野県長野市三輪 8-49-7
TEL 026-462-1489
E-mail admission@u-nagano.ac.jp